



平成24年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月12日

上場会社名 株式会社ナイスクラップ 上場取引所 大
 コード番号 7598 URL http://www.niceclaup.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 博巳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 杉山 敏朗 (TEL) 03(6418)4649
 四半期報告書提出予定日 平成23年12月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年1月期第3四半期の連結業績(平成23年2月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年1月期第3四半期	7,475	△9.5	32	△86.3	46	△82.0	△180	—
23年1月期第3四半期	8,256	△5.6	238	63.3	259	62.7	45	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年1月期第3四半期	△17.25	—
23年1月期第3四半期	4.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年1月期第3四半期	9,777	7,413	75.6	707.48
23年1月期	9,803	7,696	78.2	734.48

(参考) 自己資本 24年1月期第3四半期 7,388百万円 23年1月期 7,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年1月期	—	0.00	—		
24年1月期(予想)				10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成24年1月期の連結業績予想(平成23年2月1日～平成24年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	10,915	△2.9	183	△46.2	210	△42.9	△123	—	△11.78	—

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 ()、除外 一社 ()

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

- ② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年1月期3Q	10,834,000株	23年1月期	10,834,000株
24年1月期3Q	390,500株	23年1月期	390,500株
24年1月期3Q	10,443,500株	23年1月期3Q	10,443,500株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第3四半期連結累計期間】	7
【第3四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災、その後の原子力発電所問題と含め、甚大な被害、影響を受けました。その後、徐々に回復の兆しが見られましたが、欧州債務問題の拡大、大幅な円高の長期化は、景気回復を遅らせる要因となっており、依然として厳しい景況感のなかで推移いたしました。

当アパレルないし小売業界におきましては、従来からの低価格志向・節約志向への意識は引続き強く、震災により一層厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間において、直営店の出店10店舗、退店13店舗を行いました。直営店舗数は前連結会計年度末より3店舗減少の121店舗であります。

売上高につきましては、東日本大震災の影響により、営業停止や営業時間短縮等の影響を受ける店舗が発生したこと、その後の需要減少を予想し春夏物の供給量を抑えたこと、また、秋口の残暑の長期化や台風の影響により秋物の動向が遅れたこと等により、前年同四半期連結累計期間と比較し減少いたしました。利益面においては、売上高の減少に加え、震災以降の春夏物の値引き販売の増加及びセール期間の長期化により、売上総利益率が低下し、前年同四半期連結累計期間と比較し減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高7,475百万円(前年同四半期比9.5%減)、営業利益32百万円(前年同四半期比86.3%減)、経常利益46百万円(前年同四半期比82.0%減)となりました。また、資産除去債務に関する会計基準の適用による特別損失として190百万円等を計上したことにより、四半期純損失180百万円(前年同四半期 四半期純利益45百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し9,777百万円となりました。これは主に、敷金及び保証金の減少119百万円等に対し、現金及び預金の増加84百万円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ257百万円増加し2,364百万円となりました。これは主に、買掛金の増加40百万円、引当金の増加35百万円、資産除去債務の増加226百万円等に対し、未払法人税等の減少44百万円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ282百万円減少し7,413百万円となりました。これは主に、四半期純損失による減少180百万円、配当金の支払による減少104百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度に比べ80百万円増加し3,762百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は187百万円(前年同四半期401百万円)となりました。

増加の主な内訳は、減価償却費177百万円、売上債権の減少額52百万円、仕入債務の増加額40百万円であり、減少の主な内訳は、法人税等の支払額110百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は0百万円(前年同四半期134百万円)となりました。

これは主に、収入は、敷金及び保証金の回収による収入192百万円であり、支出は、有形固定資産の取得による支出112百万円、敷金及び保証金の差入による支出72百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は104百万円(前年同四半期125百万円)となりました。

これは、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年1月期の連結業績予想につきましては、平成23年8月30日に公表いたしました業績予想の修正からの見直しは行なっておりません。

市場環境は厳しい状況が続いており、当企業集団の取扱う衣料品や雑貨などのファッション商品は、気象条件により売上が変動しやすく、天候不順等の気象条件が業績に影響を及ぼす可能性があります。また、当業界においては、第4四半期連結会計期間にバーゲンセール期間があり、その動向により、売上高及び売上総利益が変動し業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

(1) 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更による損益に与える影響はありません。

(2) 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ10,479千円減少し、税金等調整前四半期純損失は192,683千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は237,997千円であります。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」、当第3四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,609,849	4,524,940
受取手形及び売掛金	698,787	748,183
商品	534,689	514,683
原材料及び貯蔵品	8,018	9,546
その他	152,163	105,960
貸倒引当金	△315	△383
流動資産合計	6,003,194	5,902,930
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	498,790	535,029
無形固定資産		
無形固定資産合計	11,716	15,281
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,417,050	1,536,764
保険積立金	942,609	941,809
その他	973,322	940,590
貸倒引当金	△69,000	△69,000
投資その他の資産合計	3,263,982	3,350,164
固定資産合計	3,774,489	3,900,475
資産合計	9,777,684	9,803,406
負債の部		
流動負債		
買掛金	919,045	878,420
短期借入金	220,000	220,000
未払法人税等	17,709	61,952
引当金	73,980	38,925
その他	379,816	373,374
流動負債合計	1,610,552	1,572,673
固定負債		
長期末払金	289,787	317,633
退職給付引当金	237,241	216,942
資産除去債務	226,716	—
固定負債合計	753,745	534,576
負債合計	2,364,298	2,107,249

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,520	768,520
資本剰余金	807,750	807,750
利益剰余金	5,977,621	6,262,255
自己株式	△126,904	△126,904
株主資本合計	7,426,987	7,711,620
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△35,878	△39,641
為替換算調整勘定	△2,492	△1,452
評価・換算差額等合計	△38,371	△41,093
少数株主持分	24,769	25,629
純資産合計	7,413,385	7,696,156
負債純資産合計	9,777,684	9,803,406

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)
売上高	8,256,748	7,475,544
売上原価	3,328,536	3,052,791
売上総利益	4,928,212	4,422,752
販売費及び一般管理費	4,690,066	4,390,022
営業利益	238,146	32,729
営業外収益		
受取利息	2,753	3,048
持分法による投資利益	17,865	16,589
その他	5,287	3,554
営業外収益合計	25,906	23,192
営業外費用		
支払利息	2,677	2,427
投資事業組合運用損	—	6,182
為替差損	1,969	446
その他	256	272
営業外費用合計	4,903	9,328
経常利益	259,148	46,593
特別利益		
固定資産売却益	837	—
関係会社株式売却益	3,064	—
貸倒引当金戻入額	67	—
特別利益合計	3,970	—
特別損失		
固定資産除却損	25,290	14,127
減損損失	21,034	50,321
賃貸借契約解約損	—	2,414
投資有価証券評価損	—	29,510
貸倒引当金繰入額	69,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	190,542
特別損失合計	115,325	286,915
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	147,793	△240,321
法人税、住民税及び事業税	152,094	47,308
法人税等調整額	△54,108	△106,572
法人税等合計	97,985	△59,263
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△181,057
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,133	△859
四半期純利益又は四半期純損失(△)	45,673	△180,198

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
売上高	2,606,037	2,409,908
売上原価	990,985	891,587
売上総利益	1,615,052	1,518,320
販売費及び一般管理費	1,540,047	1,435,667
営業利益	75,004	82,653
営業外収益		
受取利息	984	863
持分法による投資利益	8,396	—
その他	1,461	977
営業外収益合計	10,841	1,840
営業外費用		
支払利息	817	817
持分法による投資損失	—	2,830
為替差損	1,595	131
その他	35	43
営業外費用合計	2,449	3,822
経常利益	83,396	80,671
特別損失		
固定資産除却損	8,882	1,582
減損損失	7,399	3,578
投資有価証券評価損	—	1,280
特別損失合計	16,282	6,441
税金等調整前四半期純利益	67,114	74,229
法人税、住民税及び事業税	58,959	14,647
法人税等調整額	△20,776	31,955
法人税等合計	38,182	46,603
少数株主損益調整前四半期純利益	—	27,626
少数株主利益	495	283
四半期純利益	28,436	27,343

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	147,793	△240,321
減価償却費	209,011	177,879
減損損失	21,034	50,321
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	190,542
貸倒引当金の増減額(△は減少)	67,780	△68
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,608	20,298
受取利息及び受取配当金	△2,753	△3,048
支払利息	2,677	2,427
為替差損益(△は益)	1,491	900
持分法による投資損益(△は益)	△17,865	△16,589
固定資産除却損	25,290	14,127
売上債権の増減額(△は増加)	131,172	52,139
たな卸資産の増減額(△は増加)	△141,336	△18,477
仕入債務の増減額(△は減少)	163,294	40,811
その他	△102,111	21,536
小計	529,088	292,479
利息及び配当金の受取額	3,760	3,307
持分法適用会社からの配当金の受取額	—	4,660
利息の支払額	△2,713	△2,444
法人税等の支払額	△128,161	△110,874
営業活動によるキャッシュ・フロー	401,974	187,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△175,240	△112,817
無形固定資産の取得による支出	△668	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△39,311	—
投資有価証券の取得による支出	△51,500	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	14,635	8,709
敷金及び保証金の差入による支出	△98,285	△72,674
敷金及び保証金の回収による収入	213,095	192,273
その他	2,613	△16,369
投資活動によるキャッシュ・フロー	△134,662	△878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△125,079	△104,519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125,079	△104,519
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,491	△900
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	140,742	80,829
現金及び現金同等物の期首残高	3,333,986	3,681,346
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,474,728	3,762,175

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、衣料品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1 四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。